学びと生活通信

第７号
H30.11.21

視覚障害者マラソンの伴走者

マラソンに挑戦する視覚障害者ランナー（以下、ランナー）は、伴走者と５０㎝程のたすきでつながっています。ランナーは、そのたすきと伴走者の指示をたよりに走ります。伴走者は、「右に緩くカーブします。」「上り坂が続きます。」「もうすぐ３０㎞です。」等、視覚情報をランナーに伝えます。また、「少しペースが速いです。」「給水しますか？」「がんばって！」と、様子に気を配ることも忘れません。声をかけ過ぎるのも、全く話さないのも、ランナーのストレスにつながります。どのような声かけがよいかは、人により違いますから、練習段階からコミュニケーションをとり合い、お互いをよく知る努力が大切とのことです。

伴走者の一人は、こんなことも言っています。「私一人だったら完走できなかったかもしれない。ランナーに感謝です。」「ランナーの気持ちが伝わってきて、走るパワーがわいてきました。」

完走するために必要なポイントを、私なりにまとめてみます。

①信頼関係を築く。　②適した声かけを行う。多すぎず、少なすぎず、適宜、適量。
③協同の精神でやり遂げる。　④相手の喜びも、苦しみも、共有する。

我々教師も、子どもたちと一緒に、感動のゴールをめざしたいと思います。

学び　より

今月２日（金）に６年Ｂ組で公開授業を行いました。これは、「滋賀県小中学校教育研究会 キャリア教育部会授業研究会」というもので、市内はもちろん県内各地の先生たちが２０名ほど参観に来られました。

「キャリア教育」は、国語や算数などの教科ではありません。中学２年生で実施されているチャレンジウィーク（職場体験）そのものでもありません。全ての教科・領域で横断的に「社会的・職業的自立に向け、生きることや働くこと」を学びます。

今回の授業では、「人の役に立つために」という学習をしました。「何のために勉強するの？」という問いには、それぞれの教科学習が将来の仕事の様々な分野につながっていること。「働くって何？」という問いに対して、”お金のため（生活基盤）”、”夢をかなえるため（自己実現）”、”人の役にたつため（社会貢献）”という意義があることを学びました。

学習の終盤には、以前に紹介させていただいたレゴ WeDo2.0 を使って、「役に立つ扇風機づくり」をしました。目の不自由な方のために、手を近づけるとセンサーが反応し、羽の回転が止まったり、小さな子どものために、倒れたりいたずらしたりしたら止まったりする扇風機を作りました。もちろん、プログラミングして思い通りに動くようにしました。

このような学習を通して、子どもたちは「人の役に立つ」ことを意識しながら活動することができました。ここで学んだことをこれからの人生に生かしてほしいです。

生活　より

10月は『いじめ防止啓発月間』でした。

10月は『いじめ防止啓発月間』ということで、校長先生の講話をはじめ、さまざまな取り組みを行いました。今回は人権生活委員の子どもたちが行った「にっこりリボン」「にっこりツリー」を紹介したいと思います。

にっこりリボン・・・全校のみんなが「にっこり」できるように、願いを込めて「にっこりリボン」を製作配布しました。ブルーのリボンを見るたびに落ち着いて行動するように呼びかけました。

にっこりツリー・・・「6年生がすごく優しい」「友だちに縄跳びを教えてもらって嬉しかった」「字のコンクールで入選できてよかった」等、自分やみんながうれしかったことを書いたカードを貼っていきました。

12月の下校予定

3日	4日	5日	6日	7日
月	火	水	木	金
1年～4年 14:35	1年 14:50	全校 14:50	1年･2年 14:50	1年～3年 14:50
5年･6年 15:35	2～6年 15:40		3年～6年 15:40	4年～6年 15:40
10日	11日	12日	13日	14日
月	火	水	木	金
1年～3年 14:35	1年 14:50	全校 14:50	1年･2年 14:50	1年～3年 14:50
4年～6年 15:35	2～6年 15:40		3年～6年 15:40	4年～6年 15:40
17日	18日	19日	20日	21日
月	火	水	木	金
1年～3年 14:35	全校 13:15	全校 13:15 給食終了	全校 11:30 地区別児童会 集団下校	全校 11:30 終業式
4年～6年 15:35				

・18日(火)、19日(水)は、全校4校時授業です。
・20日(木)は、地区別児童会のあと集団下校です。

・3学期の始業式は、1月7日(月)です。